

学校休業中の学習の進め方

2020年4月

思いがけない学校休業が続いています。家にいる時間が長いので、どのように過ごすかを自分自身で（家の人と共に）しっかり考え、日々行動することが重要です。このプリントでは、学習面でこのように進めていくのはどうかという例を書いています。ただし、「みなさんが健康であること」が第一です。体調が悪い時に無理に取り組む必要はありません。

一度このプリントを読んでみてください。そして、できること・やってみようと思うことから始めてみましょう。

【1. 学習の計画を立てる】

○学習する場所を決める

落ち着いて学習できる場所を決めよう。テレビを見ながら、携帯電話を触りながら、音楽を聞きながら、、、などの「ながら」勉強は身につきにくいです。テレビや携帯電話、マンガなどが目に入らないような場所を選ぶといいですよ。

○学習する内容を決める

まずは、学校の課題に取り組もう。「一日に○ページ進める」など具体的に目標を決めて、進めるのがオススメです。もし、学校の課題が終われば、次に自分で学習したいことに取り組もう。

○学習する時間を決める

「継続は力なり。」毎日続けられるようにしよう。まずは30分間取り組んでみませんか。慣れてきたら、少しずつ時間を増やしていこう。

→慣れるまでは少し苦勞するかもしれませんが、習慣ができれば、どんどん自分で学習したいという気になる（はず）です！

【2. 課題に取り組む】

○課題内容をしっかり読み、じっくり取り組む

まずは自分の「今」の力で解いてみよう。丸つけ・訂正は赤ペンで行い、どこが間違えていたか、なぜ間違えたのか、原因を自分で探ってみよう！間違えたところは、教科書や副教材などを活用し、自分で調べよう。自分で「わかった！」という経験を繰り返すことで、学習が楽しくなる（かも）！

○時間を設定し、取り組む

定期テストなども意識しながら、まずは自分で全問やってみる。タイマーをスタートさせて、時間を図っておきましょう。再度取り組む時には、1回目も少し短く時間を設定し、やってみる。ただし、適当にやっても意味がないので、取り組んでいる時間は集中すること！

○同じ課題を、2～3回取り組む

1回目で正解しても、時間が経てば間違えることも…人間はすぐに忘れていく生き物です。同じ問題を2～3回取り組んで、正解すればしっかりわかっているところと言えるでしょう。何度も間違えているところはしっかり理解できていない、または理解を間違えている可能性があります。そういった箇所を中心に丁寧に学習しよう。

【3. その他、取り組むといいこと】

① 読書をする

時間に余裕がある今だからこそ、本を読んでもみませんか。マンガや雑誌もいいですが、せっかくなので小説など文字がたくさんあるもの、興味があるものを積極的に読んでみましょう。新しい発見があるかもしれませんよ！

② 予習・復習をする

今まで学習した漢字や英単語の練習、計算ドリルをもう一度やってみよう。意外と覚えていたり、覚えていなかったり、、、ということに気がつくかもしれません。さらに2・3年生は、過去の定期テストをやってみることで、理解度を再確認できます。特に苦手と感じている教科は取り組みにくいかもしれませんが、せっかくの時間です。積極的にやってみてください。

また、新しい教科書をパラパラめくりながら、今後の学習内容を知ることもいいですね。

【4. 参考になるサイト】

・文部科学省「子供の学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

・経済産業省「学びを止めない未来の教室」

https://www.learning-innovation.go.jp/covid_19/

・大阪府教育庁HP

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/gakunennbetukatei/index.html>

・大阪府教育センターHP

<http://wwc.osaka-c.ed.jp/category/forteacher/child.html>

・このプリントに書いてあることはあくまでも例で、実際にやるかやらないかを決めるのはあなた自身です。せっかくの与えられた時間です。有意義に過ごせるように、自分自身でしっかり考え、行動しましょう。

・課題に取り組む中で、わからないことがあれば、学校再開後、遠慮なく先生たちに聞いてください。

・学校再開後の授業でいいスタートができるようにしましょう。

